

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:2021年 12月 7日

事業所名: キッズハウス・フレンド

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				児童が、全員座れるように机の数を増やす。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			子供の利用に合わせて職員配置をしている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			トイレは、車いすが入るスペースや手すりの設置をしている。	
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			個別支援会議以外でも日々のミーティングを行い職員間で話し合いの場を作っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				保護者へのアンケート結果を基に職員間で話し合い業務改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している。	職員に周知する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		外部評価については今後検討予定。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				動画配信等を利用して研修に参加できるようにする。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○		アセスメントツールの活用については今後検討予定。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				日々の活動については、職員間で話し合い決めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月、同じ活動にならないように工夫している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				社会科学習できるように課外活動を入れている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々に合わせた計画を立てている。	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			平日は、翌日の振り返りをして次につなげられるように話し合いをしている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○				全職員にガイドラインを周知する。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				サービス担当者会議は行われていないが電話連絡等で情報共有をしていた。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				下校時刻は、子供たちに時間割を見て把握している。また、学校のメール登録はしている。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				現在、医療的ケアの対象児童がいない。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		対象者がいません。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				センターへ受診した児童については助言を基に支援につなげている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			外遊び等で合同ができるように活動を考えていく。	児童クラブとの合同遊びが少なくなっている。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時に状況や様子を伝え情報共有をしている。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				ペアレントトレーニングはしていないが、相談等で保護者の対応力の向上を支援している。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時に説明をしている。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				相談があった場合は、時間を作り支援している。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		今年度は、コロナの為、保護者会は中止で紙面での伝達になる。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月1回のおたよりを配布している。
	35 個人情報に十分注意しているか	○				十分に管理を行い、職員間でも周知をしている。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				写真や絵を見せて伝達に工夫をしている。
非常時等の対応	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		コロナの為、行っていない。
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				定期的にマニュアルを見直して周知している。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				年に1回実施している。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				年に1回の研修に参加し職員へ伝達している。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				拘束する児童はいない。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				現在、アレルギーの児童はいない。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				ヒヤリハット事例を職員間で情報共有している。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。